

診療科目：神経内科

カテゴリー：選択科目

一般目標：神経内科は、脳、脊髄、末梢神経、筋、自律神経などに関連する疾患を全身的・総合的に診療を行なう科である。神経系を主に侵す疾患のみならず、さまざまな全身疾患や他科疾患もその対象に含まれる。内科的・神経学的診察を通じて、患者さんを全身くまなく診察し、評価したうえでの確な部位・機能・原因診断を下し、治療を行なう過程を研修・実践する。この一連の過程を通して、患者さんが有する様々な問題と向き合い、論理的解決をはかる医師の養成を目指す。

担当科：神経内科

期間：1ヵ月～3ヵ月（1ヵ月単位とする）

#### A. 指導体制

##### 1. スタッフ

役割 氏名  
科目責任者 安川善博 診療部長  
研修医数 : 1名

#### B. 指導原則・方法

1. 神経内科病棟・外来（病棟が主体）を担当し、医療スタッフとして診療にあたる。
2. 毎朝入院患者の病状・予定につき報告し、方針を討論する。
3. 指導医の外来に参加し、病歴聴取・生理検査（必要時）を行なう。
4. 月2回その他病院との合同神経カンファランスに参加する。

#### C. 週間スケジュール

曜日・時間	8:00~8:30	12:30	14:00~17:00	19:00~
月	朝回診、外来		病棟	
火	々		病棟 部長回診・症例検討	
水	々		病棟	医薬大 c.c. 1 /2w
木	々		病棟	
金	々		病棟	

#### D. 科目責任者からのメッセージ

当科の研修では内科診察の上に、神経学的診察手技を身につけることができます。ベッドサイドの神経の診かたを修得することは、医師としての一生の財産になります。脳血管障害、痴呆性疾患、パーキンソン病など、高齢者社会の common diseases の診療の基礎が身につきます。将来どの領域に進んでもこうした疾患を持った患者さんをみる機会は多く、大変役立ちます。